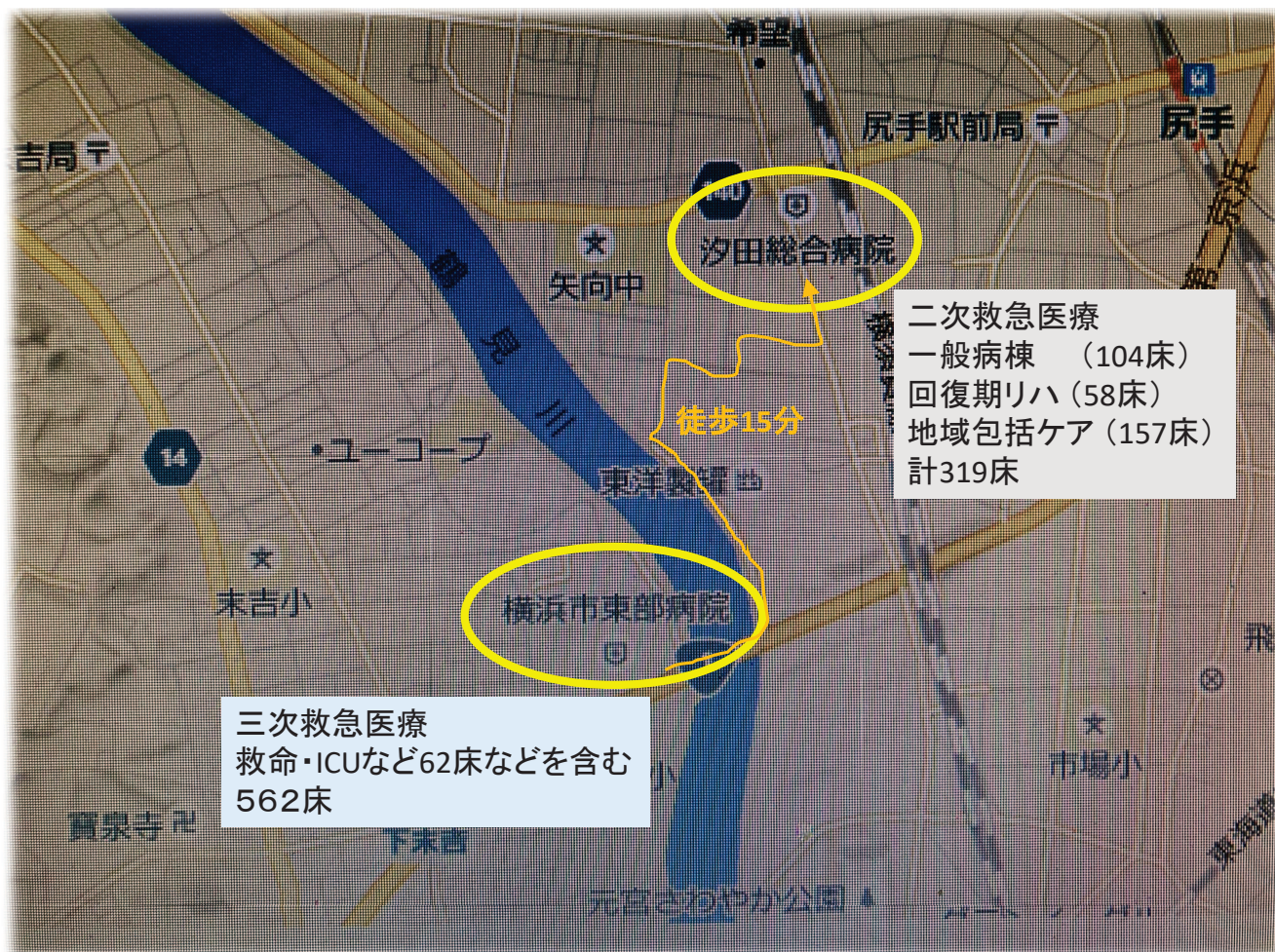


# 地域全体で看護職の養成に取り組む これまでの取組事例

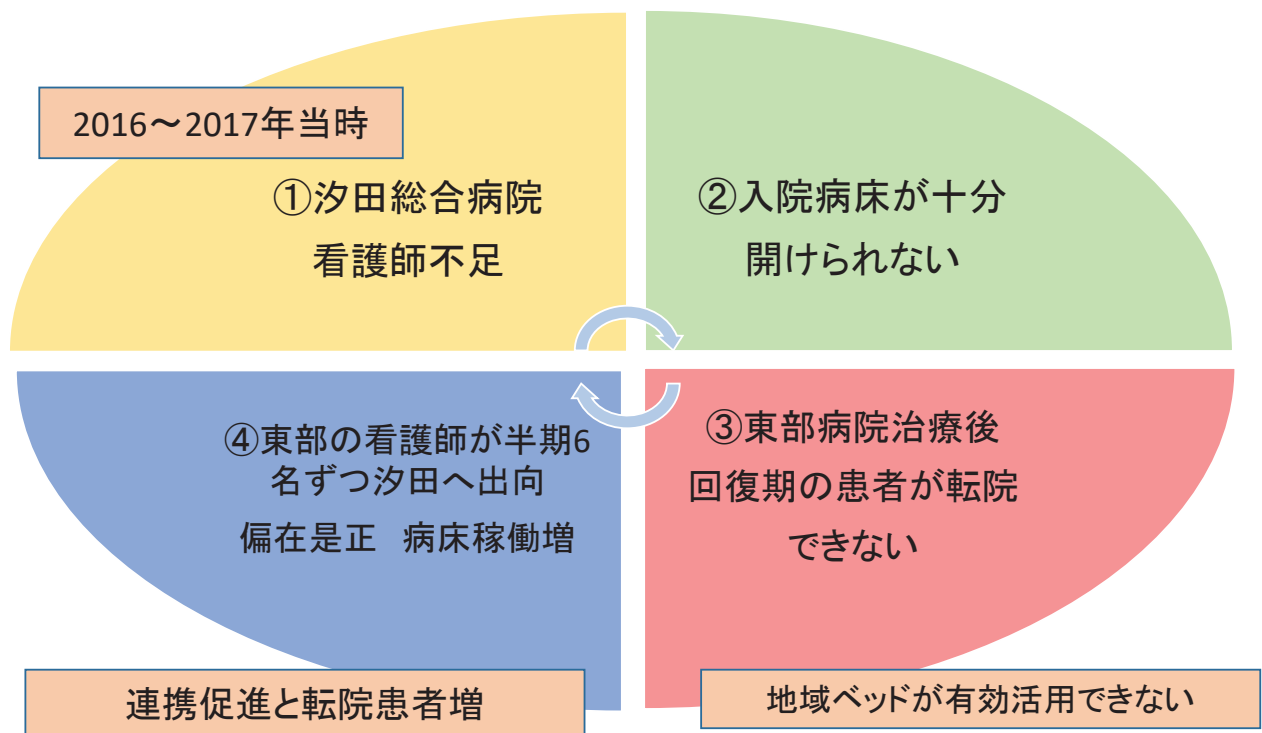
2022/8/10

横浜市鶴見区  
汐田総合病院と済生会横浜市東部病院の一例

済生会横浜市東部病院  
看護部長 渡邊輝子



# 地域看護師養成の経緯



## 2018年～出向の目的の明確化

看護師偏在是正だけではない学びの目的を考える

地域住民が、住み慣れた地域で安心

して住みつつづけられるよう、

- 1・多様な場所で(医療・介護・福祉・予防) 治し、支えることのできる看護師を育成する
- 2・地域を知り、多職種協同の力を備えた 総合力のある看護師を育成する
- 3・こうした資質を持つ看護師を「**地域看護師**」と呼び、その養成の重要性を内外に発信する

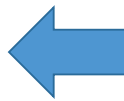


## I. 「循環型」

- ①中堅看護師として経験を積む中で仕事への向き合い方、育児・介護などの環境変化に対応
- ②地域包括ケア時代の看護を学ぶ（6ヶ月～12か月）
- ③連携の促進に寄与する



所属施設に籍をおいたまま  
他事業所での勤務を経験



所属施設へ  
帰任



## II. 「養成型」

### 1) 東部病院からスタート

地域包括ケア時代の看護師キャリア支援  
講義・演習・コンサルタント面談・ケーススタディ・意思決定援助

1年目

済生会横浜市  
東部病院

2～4年目

汐田総合病院

5  
年  
目  
選  
択

東部  
病院

汐田  
総合  
病院



## Ⅱ. 「養成型」 2) 汐田総合病院スタート

地域包括ケア時代の看護師キャリア支援  
講義・演習・コンサルタント面談・ケーススタディ・意思決定援助

1～2年目  
汐田総合病院

3年目  
済生会横浜市  
東部病院

4年目  
汐田総合病院  
診療所・老健  
訪問看護

5年目  
汐田総合病院  
他施設選択



### 地域でジェネラリストとして活躍する看護師の養成 【人材交流の効果】

#### ○病院に就職から地域に就職へ

→すでに数年間分敷かれているレールを歩むということがひとつの  
選択肢となる  
ライフステージに合わせた勤務を選び、働き続けやすい環境をつくる

#### ○ジェネラリストナースが基盤

→4～5年間で継続看護を学ぶ 「治療」や「療養」生活をする人を見る  
幅広い領域に対応可能な看護師の育成が期待できる。  
→全般の研修をした上で、必要性を感じれば、  
特定行為研修(診療の補助の強化)や専門・認定看護師(療養上の世  
話の強化)など学びを深められる